

9月に入りスッキリしない天気がつづいていますが、こんなにも長い期間、雨の日や曇りの日ばかりだとなんとなく気分も落ち込みそう...と思ってチャッピー（AI）に聞いてみたら、日光を浴びる時間が減ると・何となくヤル気がでない・気分が重い・眠くてだるい、という感じになることがとあるみたい。対策として・好きな音楽を少し大きめにかける・温かい飲み物をゆっくり飲む・部屋を明るくする・笑えるものを見る、と効果があるのでは？との回答。個人的には、ジムで運動をして汗をかいったり、好きな音楽 DVD をみて盛り上がるのがグッド！あと、頭の中で考え続けるより、手を動かすほうが気分転換になるらしいので、そろばんやあんざんに集中することも有効かも！？

‘豊川あんざん大会’（夏の競技大会）入賞者 決定！

8月8日に実施した競技大会の入賞が決定、当教室からは金賞が2名、銀賞が6名、銅賞が3名となり計11名の生徒が見事に入賞しました。みなさん、日々の練習がきちんと実を結んだのだと思います。本当におめでとう～！

豊川あんざん大会の特徴は、みとり算の配点が高いこと。種目はかけ算、わり算、みとり算（各50問）ですが、点数はかけ算、わり算が1問5点、みとり算は1問10点、そのうえ制限時間は、かけ算・わり算は3分間なのに対してみとり算は4分間。ということは、みとり算にたくさん正答すると合計点はドンドン伸びることになります。

あえて断言すると、珠算学習は「みとり算がもっとも重要」。そろばん、あんざんとも共通しますが、まずは正しく、そして素早く、親指と人差し指を動かしながら足し算、引き算が行えることが肝心。このことを疎かにして進んでいくと直ぐに壁に当たってしまい、伸び悩んでしまいます。みとり算が正確に早くできるようになると、かけ算、わり算も必ずスキルアップしていきます。なぜならば、かけ算は足し算の、わり算は引き算の応用形とも言えるからです。

8級～6級あたりでは盤上で正しい運珠（珠の動かし方）を意識しながら少しずつスピードアップしていくことがその後の上達への最短の道と言えるでしょう。そして、そろばんが出来るようになると、それに比例して暗算力もアップしていくのが常であり、生徒の中には、そろばんは得意だけど暗算は苦手というタイプは一部にいますが、その逆（そろばんは苦手だけど、暗算は得意）という生徒は皆無です。みなさん、それぞれ目指すゴールは違うかもしれませんが、持てる力をフルに出し切って検定試験に、競技大会にむけて確実に進んでいきましょう。

また、今回あと少しで入賞できた人、用事があって残念ながら競技会に参加できなかった人も相当数いました。冬の競技大会（12月6日）は当日不参加でも翌週に各教室でも参加できるシステムにしましたので、チャンスのある生徒は積極的に参加しましょう。競争相手は他の生徒はもちろんですが、ホントのライバルは過去の自分自身ですよ～！競技大会の問題レベルは同じなので、過去の自分の点数を上回ることを目指して練習に励んでいきましょう。



◆ 令和8年 豊川あんざん大会 入賞者 ◆

学 年	入賞者(順位)	参加人数	名 前	かけ算	わり算	みとり算	点 数
小学4年生	銀 3位	11名	原 田 和 志	160	175	280	615
小学5年生	金 1位	22名	吉 田 花 凪	220	215	390	825
	銀 3位		種 井 蒼 汰	190	225	390	805
	銀 5位		陶 山 嘉 良	185	200	380	765
	銀 6位		岡 田 一 芯	200	180	370	750
	銀 7位		鈴 木 菜 々 花	180	185	360	725
	銅 8位		徳 升 瑞 樹	185	170	330	685
小学6年生	銀 1位	18名	北 國 美 伶	200	195	350	745
	銀 3位		山 本 真 子	175	185	360	720
	銅 7位		飯 田 悠 華	170	175	320	665
中学生以上	金 2位	12名	伊 藤 彩 羽	245	250	420	915